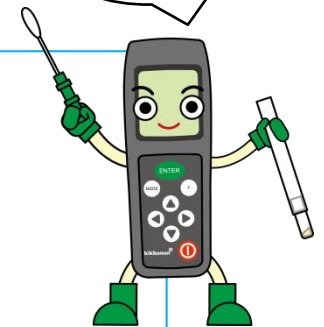


一般衛生管理（PRP）を構築する

- ① 清掃・洗浄しやすい環境を整備する
定置・定数、直置き禁止、動線とゾーニングを考える。
- ② 清掃手法、頻度、記録の決定
ex) 泡洗浄, バッチ間洗浄（4回）、最終洗浄1回、
記録：実施有無（○×）、ATP数値

いよいよ
スタート



③清掃の検証と記録

A3ふき取り検査 最初に100ヶ所 汚染箇所、洗浄不足箇所のチェック
写真とデータを記録表につける (⇒ 記録表雛形)



↓
汚染箇所の洗浄、洗浄方法の改善：**A3ふき取り検査 週10ヶ所**

↓
汚染箇所の洗浄、洗浄方法の改善、数値の安定化、低値化：
A3ふき取り検査 月20ヶ所

徹底5S!!A3ふき取り検査で、誰でも簡単に数値化、見える化、記録化!!

④個人衛生

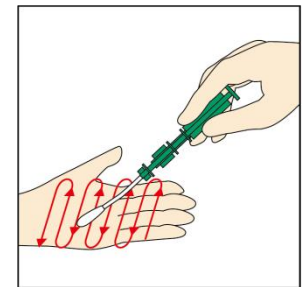
正しい洗い方を周知徹底する ⇒ （正しい手洗いの仕方）

手洗いの検査：A 3ふき取り検査

頻度：初回作業（入社時、研修時）

数ヶ月に一度、抜き打ち

基準値：2000RLU以下



手洗いは衛生管理の基本、汚れを拡散させないように正しく洗う!!

⑤ 教育訓練、力量登録

力量 = 経験、技術

力量の引き上げと幅を持たせるための教育訓練

⇒ 作業の相互融通、偏り防止、製造効率UP、コストダウン

力量表	部署	氏名	下処理	調理	冷却包装	・・・	個人力量
			製造作業			検証と監査	
料理部	AB		3	3	3		20
	CD		2	2	1		10
包装部	EF		1	1	2		8
	GH		2	1	3		12
...	
仕事力量合計			13	12	13		



- CCPとOPRPの力量登録からはじめる
- 個人力量を時給に反映
- 各人が力量に目標を持つ

3:ベテラン、教育できる 2:一人でできる 1:指示されればできる

⑥ 防虫、防鼠：進入と内部発生を防ぐ